



発行所 飯田市竜丘公民館  
 編集人 竜丘公民館広報委員会  
 印刷所 龍共印刷株式会社  
 飯田市上郷黒田 ☎22-5353

人口	6,790人
男子	3,331人
女子	3,459人
世帯数	2,284戸
(23年3月末現在)	

# 地域づくり活動を振り返って



春の人波作戦

## 「竜丘のめざすもの」について

地域づくり委員長  
今村豊秋

昨年六月(平成二十二年)総務委員会より竜丘の将来を考える必要性を訴え「竜丘のあるべき姿」について検討を提案、今年三月作成を終え「竜丘のめざすもの」(二面に掲載)として発行、竜丘地区内の全戸へ配布いたしました。

「竜丘地域づくり委員会」の活動は、何を「めざした」活動なのか。・・・なかなかその目標が見えませんが、委員会は、竜丘をどのような地域にしたいと考えているか。この地域がどんな地域になる事を願っているか。「めざす」方向を、委員が知ったうえで活動に参加協力して頂くことが大切と考え、その「めざす」目標

## 各委員会総括

飯田市においては、どの地域についてもリニア新幹線飯田駅を見据え「地域づくり」の検討を行って特色ある「地域づくり」に取り組もうとしています。

特色ある「地域づくり」には、私たちの先人が築き残してきた貴重な「遺産」を永く伝えていくことを欠くことはできません。竜丘では、何を残し守つていかなければならないでしょうか。いまこの時に「竜丘のめざすもの」を検討し定めることが大変重要で

## 「安全、安心」な竜丘に

安全委員長  
中平金次郎

私たちの生きている身の回りの社会は、科学技術に支えられて生活を営んでいると思いが、一方台所で使う包丁も凶器に又、便利な自動車も時には人の命を奪います。ケイタイ、パソコンを使う犯罪が増えるなか弱者が犠牲にされています。

昨年度には、生徒を狙った「不審者」情報が多くなっていますので次年度以降に於ても更なる取り組み強化が必要と考えます。地域



竜丘クリーン運動

進等々、すべての事業活動の任務を順調に遂行することができました。これもひとえに地域の皆さんのご協力と環境委員の皆さんの献身的なご尽力の賜物であり、深甚なる感謝とお礼を申し上げます。

新たな事業として、ポイ捨て、不法投棄が地域内から根絶の一助になれば「竜丘クリーン運動」を実施しましたが全委員参加の共同により、この努力が結果したと思います。

## 共に歩む福祉と健康

福祉健康委員長  
関島文次

委員長を引受け二年間、この間地区の皆様には大変お世話になりました。幸にも委員のメンバーにも恵まれ、又事務局の手助けを受け事業を取り行う事が出来ました。

委員長の引受け二年間、この間地区の皆様には大変お世話になりました。幸にも委員のメンバーにも恵まれ、又事務局の手助けを受け事業を取り行う事が出来ました。

## 楽しく活動!

公民館長  
木下和彦

二十二年度の公民館事業も皆さんの協力で無事終了することが出来ました。ありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

また、これからも皆様との親しみやすい委員会として活動をするために、「育成委員会」と改名する事を承認頂きました。

## 文化委員長

原 隆昭

文化委員会では、手づくりの文化事業の実践を通じ、地域の皆様の交流と学習の場を提供していくよう活動してまいりました。竜丘市民大講堂・ふるさと学習会など地域について学習し、人形劇フェスタ・ふるさとコンサートなど演劇・音楽に触れ合いました。

特に竜丘市民運動会は、残念ながら雨天中止となりました。この機会に、市民大講堂の活用を、応援練習を取り組んできた小学生の応援を、慰労会や地区文化祭で発表を行うなど、体育事業も大会当日だけではなく活動が各分館でも取り組まれて、地域住民の親睦交流が行われました。

## 体育委員長

橋爪辰彦

体育委員会の主な事業として、夏季スポーツ大会、冬季スポーツフェスティバルは、各分館熱の入った対戦となりました。

## 民俗資料保存委員長

今村悦夫

私の任期中に社会教育研究全国集会(信州・飯田下伊那集會)に参加させて頂き、「丘の語部たち」の継続発行で世代をつなぐ、と言う題で、我が伝統ある委員会の活動発表をして、高い評価を頂いた事が強く思い出されます。

また、長年取り組んでいる石像文化財の取りまとめをパソコンで行い、文化祭特別展にて展示する事が出来ました。

民俗資料を後世に伝え残すように、今後も努めたいと思います。ご協力有難うございました。



水辺の楽校「泥出し大作戦！」

十六年後の開通に向けて、夢が現実となるよう自分ができる事は協力していきたい。

## リニア

リニア中央新幹線の整備計画の最終答申案が、国交省の小委員会より発表された。東日本大震災が発生し、安全性や使用電力といった課題の再検証に時間がかかるのかと思っていたが、意外にも早く答申案がまとまった。これにより、市民が熱望してきた「南アルプスルート」が選定され、飯田下伊那地域への中間駅設置が確定的となった。

ここまでに至るまでは、長い道のりだった。新幹線の整備構想が基本計画に盛り込まれたのは、昭和四十八年。途中、ルート問題では、県内での三ルート案に最後まで意見のまとまりを見ることができなかったが、答申を受けて、十六年後の品川く名古屋間の開通にむけて、一歩も二歩も前進した。県南部には、中央自動車道以来の大きな交通改革となる「リニア中央新幹線」都



# 「公民館の役割を考える」 第48回 飯田市公民館大会

「心豊かで暮らしやすい地域づくりを目指して」をテーマに、二月十日に飯田市公民館大会が飯田市公民館を会場に約四百人が参加し開催されました。地域自治と公民館の役割について、基調講演と五つの分科会で議論がなされました。

大会には、竜丘公民館から演題に、東京大学大学院の牧野篤教授が講演されました。北澤豊治飯田市公民館長の挨拶の後、飯田市教育功労者表彰と長野県公民館活動功労者表彰伝達式がありました。受賞者を代表して、竜丘公民館民俗資料保存委員を三十三年間務められた今村文一さん(桐林)が謝辞を述べられました。基調講演は、「分権と自治の時代と公民館の役割」を



上川路分館の取り組みを紹介

「平成の合併が進むにつれ全国的に地域社会が解体され、住民は地域社会に位置付けている感覚を喪失している。真の自立は、他に頼らないのではなく、むしろ頼り合い、関わりを持ち続ける中で自分の役割を見つけて出すことである。飯田市公民館は自治公民館の側面を強く持ち、地域社会の核となり得ている。人々がお互いに頼りあえることを確認する場、自分が地域社会で役だっていると感じることが出来る場、生き残る場、生きていく場、この時間を活用して人生の

## 「がんと向き合う」 人生の終わりの「命」のあり方 福祉健康委員会の講演から

(福祉健康委員会 田添壯文)

「がんになってもあわてない、そのインパクトある演題に心を動かされ、二月十日、竜丘公民館で行われた福祉健康委員会の講演会に参加しました。講師は、長野市にある愛和病院で「緩和ケア」の医師をされている平方眞先生でした。現在、日本人の三分の一ががんになる時代。だから、がんに対する基本的な知識をあらかじめ知っておくことが大切と話されました。そして、がんは他の病気と比べると、命に限りがあることがわかってから、命が終わるまでにある程度の時間があることが多い、だから



盛会に行われた講演会

## 天竜川美化活動に参加して

原 瑠見絵 (緑ヶ丘中学校一年)

私が、天竜川美化活動に参加して始めは正直、面倒くさい、というのが一番でした。木を運んだり手に木が引かかって痛かったりして、いやだなあと思っていました。でも、周りの人に、「がんばって」とか、「あと少し」など、声をかけてもらい、私も、「もつとがんばってみよう」という気持ちになることができました。すると、木を一束運ぶごとに、達成感があり、きれいになってゆくのが分かり、

とても楽しみながら参加することができました。最後までやり終えた時は、気分がすっきりし、「来てよかった」と思う事ができました。私がここまでがんばる事ができたのは、地域の方々が、私に温かい言葉をかけてくれたからこそだと実感しています。



緑中生徒大活躍

## 竜丘の古道を学ぶ ふるさと学習会in長野原

今年度を締めくくる「ふるさと学習会in長野原」が二月二十四日長野原区民センターで行われました。長野原歴史研究会を代表して小池晴人さんに「竜丘の古道」をテーマにお話いただきました。飯田城を起点に道が伸びている様子を道標石碑により確認しながら下條街道等について説明していただきました。石碑の作られた年号により街道の古さがわかるのだそうです。この辺で一番古い道標は八幡神社の前にあるそうです。車を運転していたら見逃してしまう道標を御自身の足で歩きながら一枚一枚写真に収め、車の通れない様な狭くて昔からある道の様子も撮影して説明してくださいました。昔の人たちの歩いた道を思いながら現代の道路状況との違いを考え、当時の交通の苦労や時間の負担等大変な事だったと改めて思いました。とても貴重なお話でした。ふるさと学習会は、丘のみちしるべにある私たちの身近なテーマで各分館を会場に開催して行こうと考えております。是非、多くの皆様、ご参加ください。

## 平成22年度 竜丘地域づくり委員会決算

【10歳入】 (単位:円)			
科目	決算額	予算額	比較
01 会費収入	0	0	0
02 補助金および交付金	16,971,009	16,794,000	177,009
1 パワーアップ交付金(交付金A)	6,011,000	6,011,000	0
2 補助金(交付金B)	4,210,009	4,033,000	177,009
3 自治会費	6,750,000	6,750,000	0
03 繰越金	3,307,127	3,307,127	0
04 繰入金	0	0	0
05 寄付金	0	0	0
06 預金利息	1,052	1,873	-821
07 雑収入	489,909	455,000	34,909
歳入合計	20,769,097	20,558,000	211,097
【20歳出】 (単位:円)			
科目	決算額	予算額	比較
01 報酬	2,147,500	2,165,000	-17,500
02 賃金	0	0	0
03 手当	99,000	99,000	0
04 報償費	0	0	0
05 旅費	0	0	0
06 交際費	100,000	120,000	-20,000
07 会議費	434,570	480,000	-45,430
08 消耗品費	698,910	700,000	-1,090
09 燃料費	0	0	0
10 印刷製本費	0	30,000	-30,000
11 光熱水費	0	0	0
12 修繕料	69,652	60,000	9,652
13 通信運搬費	0	30,000	-30,000
14 手数料	23,745	48,000	-24,255
15 保険料	0	0	0
16 賃借料及び使用料	139,063	120,000	19,063

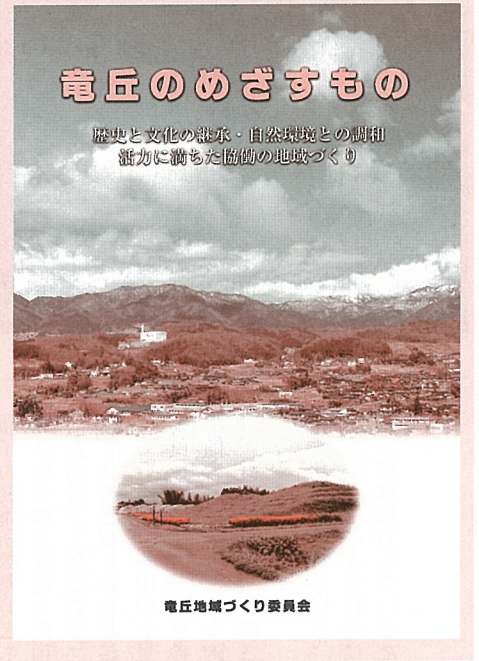
科目	決算額	予算額	比較	説明
17 維持管理費	0	0	0	
18 備品購入費	218,610	165,000	53,610	パソコン機器、パソコン購入
19 雑費	99,700	140,000	-40,300	雑費
01 総務企画委員会費	13,066,093	13,407,000	-340,907	
01 総務企画委員会費	2,853,881	2,960,000	-106,119	
10 事業運営費	957,981	1,100,000	-142,019	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	1,895,900	1,860,000	35,900	補助金ほか
02 安全委員会費	1,637,953	1,635,000	2,953	
01 総務企画委員会費 交通安全部会費	391,920	382,000	9,920	
10 事業運営費	141,920	132,000	9,920	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	250,000	250,000	0	活動費(区委員会へ)
02 総務企画委員会費 生活安全部会費	1,246,033	1,253,000	-6,967	
10 事業運営費	911,033	918,000	-6,967	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	335,000	335,000	0	活動費(区委員会へ)、補助金
03 福祉健康委員会費	2,928,314	3,035,000	-106,686	
01 総務企画委員会費 地域福祉部会費	2,736,035	2,760,000	-23,965	
10 事業運営費	1,284,035	1,308,000	-23,965	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	1,452,000	1,452,000	0	活動費(区委員会へ)、補助金
02 総務企画委員会費 健康推進部会費	192,279	275,000	-82,721	
10 事業運営費	86,279	169,000	-82,721	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	106,000	106,000	0	活動費(区委員会へ)
04 環境委員会費	1,059,667	1,148,000	-88,333	
01 総務企画委員会費 環境委員会費	1,059,667	1,148,000	-88,333	
10 事業運営費	297,298	398,000	-100,702	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	762,369	750,000	12,369	活動費(区委員会へ)
05 公民館費	4,586,278	4,629,000	-42,722	
01 総務企画委員会費 公民館費	4,586,278	4,629,000	-42,722	
10 事業運営費	3,021,678	3,049,000	-27,322	諸事業運営費
40 負担金補助及び交付金	1,564,600	1,580,000	-15,400	活動費(区分館へ)、補助金
03 予備費	57,020	2,594,000	-2,536,980	
04 積立金	400,000	400,000	0	安全委員会、環境委員会積立金
歳出合計	17,553,863	20,558,000	-3,004,137	
次年度繰越金		3,215,234		

## 竜丘のめざすもの

このたび「竜丘のあるべき姿」について検討し、「竜丘のめざすもの」としてまとめました。ぜひご覧ください。

## 竜丘のめざすもの

歴史と文化の継承・自然環境との調和  
活力に満ちた協働の地域づくり



竜丘地域づくり委員会